



平成15年(No.262)恩納村 総務課 TEL(098)966-1200

170名の新成人の門出を祝う 平成15年恩納村成人式



青と緑の豊かな活力ある村

村のひと(12月末日)

男	5,038人	(-8)
女	4,865人	(+7)
計	9,903人	(-1)
世帯数	3,630世帯	(+2)

- ◆佐渡山さんと真栄城さんが研修報告
- ◆住民票の写し等の自動交付機設置
- ◆むらの話題 大田区の高齢者と子ども達が交流



平成15年4月1日より介護保険は、 「沖縄県介護保険広域連合」に移行します。

少子高齢化社会がますます進展する中、家族の中におとしよりの介護ができる方がないなかったり、一人で複数のおとしよりを介護しなくてはならないなど、本人及び家族の負担が大きな問題になりました。介護保険は、こうした問題を解決し、本人及び家族の負担をできるだけ少なくするように社会全体が連携して支え、おとしよりが安心して介護を受けられるようにつくられた制度で、介護が必要になったとき、本人や家族の希望を尊重したサービスを提供し、だれでも安心して老後を迎える豊かな地域生活を支援することをめざすものとして平成12年に施行されました。

介護保険制度が施行されやがて3年目を迎えますが、沖縄県内のほとんどの市町村において、あまりにも利用者が多すぎたり、また特別養護老人ホーム等への施設入所が増え、膨大な財政赤字となったため、財政の安定化を図り、介護保険を円滑に実施し、適切なサービスを提供していくため、34市町村の構成による、「沖縄県介護保険広域連合」が設立されました。

本村も、「沖縄県介護保険広域連合」に加入しているため、平成15年度から広域連合に移行することになります。利用者の皆さんには「広域連合に移行すると保険料はどうなるか?」または「サービスは適正に受けられるか?」などの不安があると思いますが、今後とも利用者の立場に立ったサービスの提供に努めると共に、介護に陥らないためのきめ細やかな「介護予防サービス」を図っていきたいと思いますので、お気軽に「保健福祉課」までご相談、お問い合わせ下さい。

なお、「沖縄県介護保険広域連合」に移行しても基本的な申請受付事務等は引き続き市町村で実施することになります。

広域連合と市町村との事務分担

広域連合	市町村
1.被保険者の資格管理	・資格所得・喪失の届出の受付
2.保険料・賦課徴収	
3.要介護認定・要支援認定	<ul style="list-style-type: none"> ・被保険者からの認定申請 ・資格者証の発行 ・収納状況による給付制限等の説明 ・認定申請取り下げの場合の受付 ・被保険者証の再交付（破損・紛失等）
4.保険給付	<ul style="list-style-type: none"> ・居宅サービス計画依頼（変更）届出の受付 ・償還払いの申請受付 ・高額介護サービス費申請受付 ・標準負担額・特定標準負担額申請受付 ・利用者負担額減免・免除申請の受付

沖縄県介護保険広域連合

〒904-0116 沖縄県中頭郡北谷町北谷2丁目6番地2号
TEL 921-7800～7805 FAX 921-7806・7807

青と緑の躍動する村づくりをメインテーマに



▲まつり期間中各産物や多くの生産物が展示され、多くの人々で賑わいました。

第5回村産業まつり 品評会優秀賞受賞者

▼野菜の部

▽インゲン（サーベル） 渡口 豊子（名嘉真）

▽インゲン（グリーンワンダー） 大城 信雄（仲泊）

▽ゴーヤー 大城 保（仲泊）

▽アテモヤ ▽小菊

瀬良垣 繁夫（恩納） 外間 光男（喜瀬武原）

▽アカドラ 外間 和枝（喜瀬武原）

▽ヘルコニア 宇栄城 久（喜瀬武原）

▽ベンジャミン 観葉の部 島袋 幸造（恩納）

▽コンシネ 登川 良雄（恩納）

宮城 義一（塩屋） 島袋 幸造（恩納）

▼水産の部

▽魚類 上間 吉信（前兼久）

▽モズク

▽さとうきびの部 銘苅 宗和（太田）

▽海ぶどう

一位 金城 政雄（富着） 二位 津嘉山 朝男（南恩納）

三位 仲村 兼昭（富着）



▲品評会で表彰された皆さん

農産物・水産物・加工物・お土産品・観光物産等を一堂に展示販売

第5回恩納村産業まつり



▲まつりオープニングセレモニーでのテープカット

まつり初日の十四日に開催されたオープニングセレモニーで大城村長は、「恩納村は豊かな資源を有しております私たちの取り組みいかんによっては大きな可能性を秘めしており、産業まつりで更に弾みをつけたい。」と開会のあいさつがあり、その後村長・議長ら関係者六名によるテープカットで二日間のまつりは開幕しました。

まつり期間中会場では、各テナントでの展示即売会やホテル協賛による氷の彫刻やステージで来場者を楽しませました。また今回のまつりから各生産物等の品評会審査も行われ、二日目にステージで表彰式も開催されました。

なお、産業まつり品評会で受賞された皆さんは次ページの名簿のとおり。



▲オープニングアトラクション（かりゆし太鼓）



▲オープニングには、まつり関係者が参加

村民と各生産者そして観光関連事業所との融和を図り地域産業の発展に寄与し、内外にアピールすることを目的に、第五回恩納村産業まつりが十二月十四日・十五日の両日、恩納漁港前広場で開催されました。

170名の新成人の門出を祝う 平成15年恩納村成人式



郷土の明日を支える担い手となる新成人の門出を村民をあげて祝おうと一月四日、平成十五年恩納村成人式が村コミュニティセンターで開催され、新成人を祝うため案内された議員や区長父母らに見守られながら成人式は行われました。今年の新成人該当者は百七十名で、その内百二十名余りが成人式に出席し、式典で大城村長は、「村民としての自覚と誇りを胸に村発展のためご尽力下さることを期待します。」と式辞が述べられました。

また、新成人を代表して町田さんと名城さんは、「社会人として明るく平和な社会を築くため何をすべきかを考え、行動していくたい。」と力強い誓いが述べられました。

厳粛なムードで進行された式典の終了後は、村長を交えての記念撮影と各字毎に準備されたテーブルに分かれての懇親会も行われ、新成人からそれぞれの地域自慢も行われ、久しぶりに再会した友人と共に終止和やかに懇親会は進行されました。



▲町田さん名城さん新成人の誓い



▲成人を祝い祝賀会で乾杯

佐渡山さんと真栄城さんが研修報告



▲村長をはさんで左が真栄城さん右が佐渡山さん

八月七日に来県し、十二日から研修がはじまり四ヶ月の研修を終えた海外移住者子弟受入研修生の佐渡山安幸さんは、「研修のとして持ち帰りボリビア社会に役立てたい。」と報告があり、一方日本語とコンピュータの研修を終えた真栄城さんは、「恩納村での研修成果をボリビアに帰つて、皆さんへの期待にこたえられるよう、頑張りたい。」とそれぞれ報告が述べられました。

また、バネッサさんと日本語指導を担当した宣志富先生の二人で去つた十一月二十四日に開催された婦人芸のつどいで発表した日本舞踊も会場で披露され、報告会に出席した皆さんから盛大な拍手が送られました。

研修生の二人は、十二月二十六日に東京から母国ボリビアへ帰国しました。



▲バネッサさんと日本語指導の宣志富先生による日本舞踊



▲2名の研修終了を多くの方々が喜びました

恩納村海外移住者子弟受入研修生報告会

住民票の写し等の自動交付サービス開始 博物館で自動交付サービス開始

▼本人の場合

顔写真入りの免許証や許可証など、官公庁の発行する証明書で本人の確認が得られる場合は、その場で即日交付します。

▼代理人等の場合

恩納村住民課では、平成十五年一月六日から仲泊区にある恩納村博物館図書室に「住民票等自動交付機」を設置しました。これに伴い、住民票の写しや記載事項証明書、印鑑登録証明書の自動交付サービスが開始されます。

住民課では、自動交付機を利用する際に必要な「ナビーカード」の交付申請の受付を平成十五年一月六日から開始します。

なお、ナビーカードの発行手数料は本来二〇〇円を要しますが、普及期間として平成十五年三月三十一日までは無料（手数料免除）で交付されますので、ナビーカードを申請される方はこの期間内に作成をお勧めします。



ナビーカード（見本）

【申請資格】
「十五歳以上の村民」又は「その代理人」（但し、成年被後見人は除きます。）
【交付申請書の提出】
印鑑（認印でも可）を持参し、住民課備え付けの申請書に暗証番号など必要事項を記入し、窓口に提出して下さい。
なお、平成十四年十二月までに印鑑登録をした方は、登録証を添えて申請して下さい。

受付及び問い合わせ先

○九八一九六六一二〇五
(内線一一一)
恩納村博物館
至那覇
仲泊遺跡
58
至名護・石川IC

1階平面図 恩納村博物館（1階）



平成14年度恩納村総合福祉センターまつり

平成15年2月8日(土)午前10時～午後4時
会場：恩納村総合保健福祉センター（南恩納）

みんなで健康と福祉の輪を広げよう

ステージ部門

- 10:00 開会式
- 10:15 バンド演奏（安住の郷）
- 10:30 保育園児発表（1）
- 13:30 表彰式
8020
(80歳で20本歯を持っている方)
- 14:00 3歳で虫歯ないで賞
- 14:00 保育園児発表（2）
- 14:30 踊り発表（老人会・婦人会）
- 15:00 保育士余興



主 催：恩納村・恩納村健康づくり推進協議会
共 催：恩納村総合保健福祉センターまつり実行委員会

住 所：恩納村字恩納6302番地
電 話：098-982-3500

恩給欠格者、引揚者の皆様へ

○旧軍人軍属で恩給などを受けていない、いわゆる恩給欠格者の方

- ①外地等の勤務経験があり、加算年を含む在職年が3年以上の方及び実在職年が1年以上の方に、内閣総理大臣の書状、銀杯を贈呈しています。（平和祈念事業特別基金等に関する法律第43条第1項に定める慰労品の贈呈を受けた方は対象になりません。）
- ②内地勤務経験のみの方で、加算年を含む在職年が3年以上の方及び実在職年が1年以上の方に、内閣総理大臣名の書状を贈呈しています。
- ③上記対象者で、請求を行うことなく亡くなられた方に、ご遺族からの請求に応じて対象者あての内閣総理大臣名の書状を贈呈しています。（③の請求期限：平成17年3月31日）

※「恩給欠格者」とは、恩給法令でいう旧軍人軍属であって、年金たる恩給を受給するための最短在職年数に満たない方及び旧軍人軍属として在職に関連する共済年金等年金たる給付を受ける権利のない方をいいます。

○終戦に伴い、本邦以外の地域から引揚げてこられた方

昭和42年の引揚げ者特別交付金を受給された方に、内閣総理大臣名の書状を贈呈しています。（請求期限：平成15年3月31日）

○請求書類は、各市町村の福祉関係の担当課に用意してあります。なお、すでに請求された方は、請求の必要がありません。

【お問い合わせ先】
総務省認可法人 平和祈念事業特別基金
ホームページ <http://www.heiwa.or.jp/>

0120-234-933まで

・むらの話題・

乙年度沖縄国際大学『学外講座』

制度の意義とし

津栄健（法学部地域行政学科教



▲運用が最大の課題と講師の前津教授



▲力を合わせて餅つきにも挑戦

村では、情報公開及び個人情報保護制度について、沖縄国際大学の学外講座を十二月十九日、村役場会議室で開催し、「情報公開及び個人情報の保護制度の意義としくみ」と題した講座では、沖縄国際大学法学部の前津栄健教授を講師に講座が開催されました。

講座には、村役場職員、議員、区長、学校関係者等六十名が出席し、國・県・那覇市の条例を例

情報公開制度の意義等で講座開催 沖縄国際大学学外講座



▲多くの関係者が講演に耳を傾けました

村内各字で会活動を行つている各字の子ども会が参加して十二月十五日、子どもフェスティバルが村コミュニティ広場並びに村コミニティセンターで盛大に開催されました。

午前十時に、広場ではじまつたドッジボール大会には、二十三チームが参加し応援に駆けつけた父母らの声援に支えられて子ども達は元気いっぱいに楽しんでいました。そ

の他屋外では、しめ縄作りや餅つきも行われました。午後の舞台発表会では会場をコミュニケーションセンターに移動し、開会式でいさつした村子ども会の金城盛健会長は、「これも子ども会活動を頑張って下さい。」と参加の子ども達を激励し、舞台では、九つの子ども会が、三線や太鼓、踊り、合唱で会場を訪れた家族を楽しませていました。



▲舞台発表では練習の成果を発表

子ども達が元気に舞台で発表 第十九回子どもフェスティバル

創立50周年記念式典・祝賀会



▲50周年を記念して功労者に表彰状を授与

恩納村を含めた石川署管内の四市町村で構成し防犯活動に取り組む石川地区防犯協会（玉盛俊一会長）の創立五十周年記念式典が十二月六日、石川市保健相談センターで盛大に開催され、防犯関係者が多数参加し、節目の年を祝いました。

式典では、これまで地域防犯活動で活躍した個人十名と二団体に玉盛会長から表彰状が授与されました。

個人の部	防犯活動功労	事業推進功労	協会運営功労
長 堂 タツ子（名嘉真） 石 嶺 静 枝（南恩納） 我 喜 屋 宗 恵 (シーサイドドライブイン)	安 座 間 徳 実 (チャイナシードライブイン) 金 城 盛 健（恩 納） (海鮮料理浜の屋)	比 嘉 茂 政 (前恩納村長) 大 城 英 喜 (現恩納村長) 仲 嶺 哲 夫 (元村教育長) 大 城 保 繁 (元恩納村助役) 恩納村区長会 会 長 比 嘉 幸 幸	比 嘉 茂 政 (前恩納村長) 大 城 英 喜 (現恩納村長) 仲 嶺 哲 夫 (元村教育長) 大 城 保 繁 (元恩納村助役) 恩納村漁業協同組合 組合長 金 城 重 治



▲グループに分かれ楽しく話が弾みました

交流会では、はじめに子ども達が飾り付けした会場で六グル

ープに分かれ昔の暮らしをテーマに楽しく話が弾みました。その後の給食では、栄養士の兼堅会福祉協議会主催によるふれあい交流会が十二月六日、恩納小学校で行われ太田さわやかクラブのミニデイサービス参加者と恩納小学校四年生の間で行われました。



▲一緒に給食も楽しみました

太田区の高齢者と子ども達が交流 「ニーデイふれあい交流会

村では、情報公開並びに個人情報保護条例の制定に向け、一般住民や学識経験者等幅広い意見を聞きながら同制度の準備を進めています。



労災保険制度相談業務のお知らせ

財団法人 労災保険情報センター(RCI)では、労災保険制度全般のご相談をお受けしております。相談は無料で秘密は厳守します。当財団は厚生労働省の委任を受けて相談業務を行っております。

お気軽にご相談ください。

(RIC) 財団法人 労災保険情報センター
沖縄事務所
住所 〒900-0032
那覇市松山1-1-19 安田生命ビル7F
電話 098-866-9011
FAX 098-866-9040
フリーダイヤル 0120-726-031
Eメール z47-okinawa@rousai-ric.or.jp
(RIC) 財団法人 労災保険情報センターホームページ
<http://www.rousai-ric.or.jp>

求職者支援コールセンター おきなわはたらコール

このようなことでお困りの方

- 求人情報を知りたい
- 資格をとりたい
- スキルアップしたい
- 仕事と育児を両立したい
- 労働条件について相談したい

ごめん、どこへ
電話したら
いいの?

はたらコールに電話するとあなたのお問い合わせ
にお応えできる機関をご案内いたします!

フリーダイヤル 0120-876-506

受付時間/AM8:00~PM10:00

(休み:土・日・祝日・年末年始)

*携帯電話・PHSからは通話料がかかります。

電話 098-891-8686

さらに!パソコンや携帯電話を使って、求人情報が検索できる「しごと情報ネット」というサービスがあります。『はたらコール』では、オペレーターがあなたに代わって、「しごと情報ネット」を検索し、「ハローワーク」や「民間の求人情報会社」の求人情報をご案内いたします! 例えれば…

●パソコンを持っていない… ●パソコン操作が苦手…
という方も『はたらコール』にお電話ください!

沖縄県 (財)雇用開発推進機構 厚生労働省

自動車税の滞納整理強化月間中



自動車税の 滞納整理強化月間中

まだの方は、お早めに最寄りの銀行、農協等で納めてください。

問い合わせ先
自動車税事務所、各県税事務所、支庁県税課

沖縄県

～豊かな福祉社会に貢献～

NHK学園専攻科社会福祉コース (2年制通信教育)

NHK学園では地域の福祉ボランティアの育成と、介護の専門職である介護福祉士の養成をめざすための「専攻科社会福祉コース」の学生を募集しています。

■ NHK学園専攻科社会福祉コースの特徴

【専攻科】2年制(高卒以上)

◇ 専攻科社会福祉コースの対象と学習の指針

介護福祉士をめざす人(専門学習)

ボランティア活動に関心がある人(ボランティア学習)

医療・福祉・教育関係に従事している人(リカレント学習)

福祉社会の知識や技術を学びたい人(共生学習)

◇ 学習の流れ

放送視聴、リポート提出、スクーリング、テスト、実践学習

◇ 募集要項

募集人員 2,000名

出願期間 平成15年2月1日~2月25日必着

出願資格 高校卒業者

出願手続 入学願書(NHK学園専攻科に請求)

課題作文・高等学校卒業証明書

◇ 入学案内書請求先(無料送呈)

NHK学園本校 TEL 042(572)3151

〒186-8001 東京都国立市富士見台2-36

沖縄国税事務所・税務署からのお知らせです

確定申告書は自分で書いて お早めに郵送か窓口提出で!

平成14年分の税務署窓口での
相談(指導)及び申告受付は

所得税 2月17日(月)~3月17日(月)まで
贈与税 2月3日(月)~3月17日(月)まで
※土・日・祝祭日等は、税務署は閉庁です。

期限までに正しい申告をしていかないと、加算税
や延滞税がかかります!

確定申告会場が変わりました!

確定申告会場が、名護税務署から港区公民館へ移設することになりました。

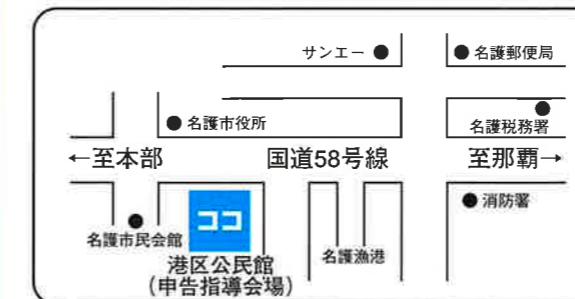
なお、名護税務署には申告指導会場は準備してお
りませんのでご注意願います。

期間:2月17日(月)~3月17日(月)

(土・日を除く)

時間:午前9時~午後4時まで

(正午から午後1時までを除く)



【お問合せ先】名護税務署個人課税部門

0980-52-2700

沖縄キリスト教短期大学

2003年度 社会人学生募集

1. 特別推薦入試B日程(21歳以上、自己推薦可能)

1) 募集学科 英語・保育科(若干名)

2) 4月入学 出願期間 3月3日(月)

~3月6日(木)

試験日 3月11日(火)

2. 社会人のためのAO型入試(4月入試)です。

1) 随時、面談と書類診査によって選抜する入試です。

2) 面談申込期間: 2003年2月27日(木)まで。

※詳しいことは、沖縄キリスト教短期大学入試課へ
お問合せ下さい。

電話 098-945-9782

平成15年農村・県民税申告書 巡回受付日のお知らせ

字名	受付日	時間
名嘉真	2月3日(月)	9:30~15:00
喜瀬武原	2月4日(火)	9:30~15:00
安富祖	2月5日(水)	9:30~15:00 (熱田 14:00~16:00)
瀬良垣	2月6日(木)	9:30~15:00
太田	2月7日(金)	13:30~16:00
恩納	2月10日(月)	9:30~15:00
南恩納	2月12日(水)	9:30~15:00
谷茶	2月13日(木)	9:30~12:00
富着	2月13日(木)	13:30~16:00
前兼久	2月17日(月)	9:30~15:00
仲泊	2月18日(火)	9:30~15:00
山田	2月19日(水)	9:30~15:00
真栄田	2月20日(木)	9:30~15:00
塩屋	2月21日(金)	9:30~12:00
宇加地	2月21日(金)	13:30~16:00

※上記受付日以外は、村税務課にて3月15日までに提出して下さい。

村税務課 098-966-1206

沖縄自動車保険請求相談センター



沖縄自動車保険 請求相談センター

専門の相談員がご相談に応じます。
損害保険一般のご相談も受付します。

(社)日本損害保険協会 沖縄支部
<http://www.sonpo.or.jp>

Tel. 098-868-8950 (直通)
相談日/月曜日~金曜日(祝日を除く) 9:00~12:00・13:00~17:00
弁護士相談日/毎月第3金曜日 13:00~16:00(予約制・相談無料・要面談)

